

早稲田ウィークリー

2019. 10.21

特別号

2019年度 第38回

学生生活調査報告書

学生の皆さんへ／調査の概要 P.2

1. 基本調査項目 P.3～9

学修状況、留学経験と予定、身に付けたいこと、健康評価、現在の学部・学科の満足度、卒業後の進路、インターンシップ、「早大生になってよかった」と思うとき

2. トピック① 学内の情報収集 P.10～15

Wasedaメールの確認方法、大学設置サイトの利用・アクセス頻度、科目登録手続きに関する情報の取得方法、電子通信機器の利用状況、大学公式メディア

3. トピック② 2016年度入学者たちの4年間 P.16～18

授業出席率と授業評価、卒業後の進路希望、身体面・精神面での健康状態、アルバイト、入学した学部への評価と学生生活の充実度

4. 大学院学生の学生生活 P.19～20

入学経路、経済状況、休講授業の補講等措置、満足度

早稲田大学学生部は、2019年度 第38回学生生活調査を実施し、報告書にまとめました。ご協力いただいた学生の皆さんに、お礼を申し上げます。

学生生活調査は、正規課程の全学生を対象に毎年実施している調査です。学生各人が4年に1度対象者となるよう設計されています。調査項目は、毎年継続する基本項目、2年に1度尋ねる隔年項目、4年に1度尋ねるトピック項目等で構成されています。2017年度報告書からは、項目種別に結果を記載しています。その際の分析軸は、基本的には文系・理系と学年の組み合わせとしています。なお、参考値として、2016年度以降の該当項目（全体）を再掲します。